

令和3年2月26日

財務金融委員会 質問要旨

立憲民主党

階 猛

1. 2025年度の一般会計のプライマリーバランス見通し（財務大臣）
2. 政府内で異なる見通しが公表される状況をどう考えるか（財務大臣）
3. 独立財政推計機関を国会に設け、中立的客観的な財政見通しを示し、必要に応じて政府見通しの改善を促していくことが財政健全化に資するのではないか
(財務大臣)
4. 公文書改ざん事件は、国税庁職員の業務に影響を与えているのではないか、
国税庁で悪質な不祥事が増えている原因は何か（国税庁 次長）
5. 国税庁や財務省の職員に「国家公務員倫理カード」の所持は徹底されているのか（財務大臣）
6. 過去の予備的調査で「訴訟にかかわることであるため回答を控えたい」という回答がなされたことがないのに、今回の予備的調査でそのような回答がなされた理由（政府参考人、財務大臣）

7. 民事訴訟係属中に実施された予備的調査で資料の提出を求めるもののうち、
資料の存否すら答えなかった事例の有無（衆議院 調査局長）

8. 「赤木ファイル」の存否を回答することが係属中の訴訟に「不当な」影響を与える理由（政府参考人、財務大臣）

9. 赤木氏の3周忌を控え、近日中に墓参をする意思はあるか（財務大臣）

10. 国家公務員に優秀な人材が集まるようにするための方策（財務大臣）

11. その他、前回までの当委員会や19日の本会議での答弁に関する質問
(財務大臣)

以 上

配布資料は追って提出